

2018年6月14日 (木) 晴

北摂「太閤道」

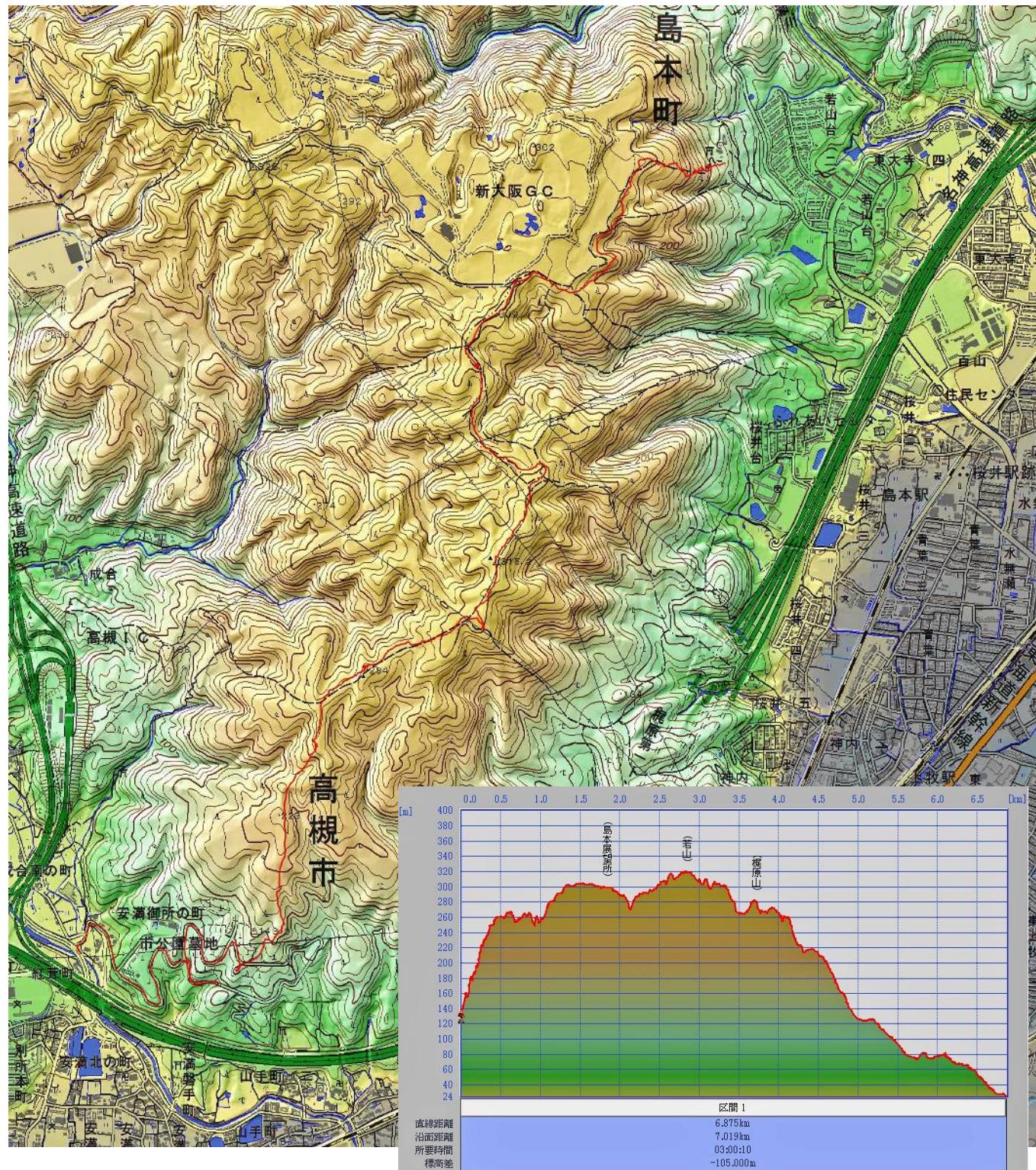
個人山行

T. H/I. K 2名

コース距離: 7.0 km、所要時間: 3時間00分 (休憩含む)

コースタイム: 若山神社(9:23)→(9:38)稜線→(10:08)島本展望所(10:36)→(10:51)若山三角点→(10:56)北摂一番(11:03)→(11:12)梶原山→(11:20)休憩(11:33)→(11:49)安満宮山古墳(11:58)→(12:23)磐手橋

*山行軌跡と行程グラフ



山行記：

JR島本駅前から桜井の駅跡を通って高架道に、役場前から若山神社へ。

若山神社から太閤道ハイキングコースに入る、稜線に出るまでがこのコースできつい登りになると言っても25分程で稜線の大阪ゴルフ場前に着く、ここから尾根歩きでさほどアップダウンのない道を歩く、ハイキング道にゴルフボールが2個転がっていた。

このコース一番の展望が出来る島本展望所に到着、淀川の三川合流点が見下ろせる場所もある、今日は遠くまで見渡せる。

展望所を後にして若山へ向かいコース上三角点が有るのは若山だけである、三角点を確認してから北摂一番展望所に到着、大阪市街側は異常に濃い雲が立ち込めて展望が出来ないが他は遠くまで見渡せる。

展望所から先の道は下り坂になってくる分岐を左に悠久の丘側を下って行く途中で見晴らしの出来る所にベンチがあり休息する、正面に阿武山が見えて左奥には六甲連山が観ることが出来た。

悠久の丘から高槻公園墓地に係り安満宮山古墳に立ち寄る、ここからも大阪市街側は濃い雲でハッキリと望めない、公園墓地の中を歩き名神と新名神とを見ながら磐手橋バス停に到着しこからバスでJR高槻駅へ向かった。



若 山 三 角 点



太閤道の分岐（左に悠久の丘方面）



悠久の丘の道より 阿武山、左奥は六甲山